

図書館からこんな本を
Vol.208
2020/5/20
甲南女子中高・図書館
今こそ、読書のすすめ

『はじめよう! ブックコミュニケーション
響き合う教室へ』
村中 李衣, 伊木 洋 著 019.2/M



ブックコミュニケーションとは、
本を介して教師が子どもたちに
自由に語りかけ、聴いている子
どもたちとともに響きあう関係を
築くことを願って考えられた取り
組み。中学校編では学年にとら
われず、月ごとに1冊とりあげて
事例を紹介している。

『すごいぞ! はたらく知財』
14歳からの知的財産入門
内田 朋子 他著 507.2/U



みなさんが日々ふれている音
楽や映画、ゲームなどにはす
べて知的財産権が関わってい
る。その創作に携わる人たちの
具体的な仕事の内容や、そこ
に関わる権利と法律を学んで
みよう。

『13歳からのジャーナリスト
社会正義を求め世界を駆ける』
伊藤 千尋 著 070.16/I



ジャーナリストとして45年間歩
み続けた著者。取材した国は
82か国。自分の嗅覚だけを頼り
に世界を縦横に駆け巡った記
者は、どんな事実突き当たっ
てどう考え、どう行動し、何を発
信して来たのか。

『楽しいカメラ』
橘田 龍馬 著 743/T



自分のイメージした写真が撮れ
る方法をシンプルにわかりやす
く指南。本格的に写真を撮りた
い人や普段の写真センス良く
撮りたい人も、誰でも思い通り
の写真撮ることができるよう
になる!

『新・大学でなにを学ぶか』
(岩波ジュニア新書)
上田 紀行 編著 081.9/I/912



大学とは、勉強しながら、何を
大切に生きていくのか、これか
らどのように生きていきたいの
かという自分の中から湧き上
がってくる「思い」に出会う場
もある。これから大学を目指す
人へ13人の教員がそれぞれの
熱い「思い」を語る。

『ライオンのおやつ』
小川 糸 著 913.6/Oga



余命宣告をされた海野雫は、瀬
戸内の島にあるホスピス「ライ
オンの家」にやって来た。そこ
では、毎週日曜日、ゲストがリク
エストした「思い出のおやつ」が
出される。雫は自らの死と向き
合いながら残された日々を過ご
していた。そして、リクエストした
メニューが出されるとき雫は
...

『哲学人生問答 17歳の特別教室』
岸見 一郎 著 159.7/K



「“ありのままの自分”を受け入
れることができません」、「嫌
いな人との付き合いを避けられ
ない時はどうすればいいですか」
といった高校生の率直な質問
に対して哲学者である著者が
答える。本書の言葉は、同じ悩
みを抱える人の心にすっと入
ってくるのではないだろうか。

『みえるとかみえないとか』
ヨシタケシンスケ 作 P91/Y



宇宙飛行士の男の子がたどり
着いた惑星には、3つの目がある
住人がいた。その星で、“生
まれつき全部の目が見えない”
宇宙人と出会う。男の子は「見
えないからこそできること」もあ
るのだと気づいていく。大事な
ことに気づかせてくれる絵本。

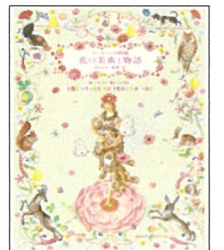
『客室乗務員の誕生:「おもてなし」化する日本社会』
(岩波新書) 山口 誠 080/I/1825
『人生の1冊の絵本』(岩波新書)
柳田 邦男 080/I/1828
『100年前から見た21世紀の日本 - 大正人からのメ
ッセージ』大倉 幸宏 210.69/O
『古代から現代へ: 神戸市立博物館歴史展示ガイド』
神戸市立博物館編 216.4/K



『世界をおどらせた地図』
エドワード・ブルック=ヒッチング 著;
関谷 冬華 訳 290.38/B

『中学生・高校生の仕事ガイド 2020-2021年版』
進路情報研究会編 366.29/S
『世界の少数民族 = Invisible peoples』
イアゴ・コラツツァ, グレタ・ローパ 著; 竹花 秀春 訳 382/K
『トルコ料理の誘惑 私を虜(トリコ)にした食と文化』
井藤 聖子 383.8274/I
『救急を救う男: 医師・松岡良典が実現させた
24時間365日絶対に断らないクリニック』
嶋 康晃 498.04 /S
『発明と技術の百科図鑑』
DK社編著; 柴田 譲治 訳 502/D
『ただただかおる洋菓子研究室のマニアックレッスン
乳化和混ぜ方編』ただただかおる 596.65/T

『沖縄の世界遺産』
垂見 健吾 写真; 金森 早苗 編 709.199/O



『ヨーロッパの図像
花の美術と物語』
海野 弘 解説・監修 723.3/H

『ピカソの私生活: 創作の秘密』
オリヴィエ・W・ピカソ 著; 岡村 多佳夫 訳 723.36/W
『英語でガイドする日本:
海外ゲストが行きたい東日本の名所』
海外ゲストが行きたい西日本の名所』
松本 美江 837.8/M/1・2

『恋って何ですか?: 27人がすすめる恋と愛の本』
河出 書房新社 編 902.09/K



『ファンタジーの世界地図:
ムーミン谷からナルニア国、
ハリー・ポッターまで』
ヒュー・ルイス=ジョーンズ 編;
栗原 紀子 訳 902.3/L

『桜坂は罪をかかえる KZ'deep file』
藤本 ひとみ 913.6/Fuji
『さよなら、田中さん』 鈴木 るりか 913.8/S
『倒れるときは前のめり』 有川 ひろ 914.6/A
『わたしのわごむはわたさない』
ヨシタケシンスケ 作・絵. P91/Y

◆◆ 新型コロナウイルスを通して ◆◆

新型コロナウイルスが世界中で大流行し、学校は休校になり、仕事はテレワークや自宅待機、休業を余儀なくされ収入が閉ざされ生活がままならない人達など、影響を受けている人が大勢います。日本のみならず、世界中で起こっているこの状況を、どうすれば一日も早く回復できるのでしょうか。

甲南女子中高卒業生で東京都知事の池百合子さんは、この事態を収束させるために、個人が取るべき行動を示し、人々の生活が維持・回復できるよう政治的な支援体制を作ってきました。

毎日テレビやネットから様々な情報が伝えられる中、休校中、あなたは何を思い、何を感じ、何をしていましたか?もしかすると、将来医療従事者になり、病気の人を助けたい、行動経済学を勉強し、社会の混乱を防ぎたい、政治家になって社会的弱者を救いたい、などと思った人もいるかもしれません。多くの困難に囲まれ、想像もつかない現実を目の当たりにしましたが、これを自分の生き方や将来の職業などについて考える貴重なチャンスととらえることもできます。ただ、将来を考えると、目の前の情報だけでなく、様々な立場の情報や広い知識があつてこそ、自分に合った将来を得ることができます。

今、この時代を生活しているからこそ気づく人と人のつながりの大切さ、思いやりの大切さを忘れず、勉強や読書ができることに感謝しながら、毎日を過ごしたいですね。